



身近なところで

SDGs

令和2年3月に策定した伊奈町総合振興計画後期基本計画にも、各章の取組みに対応するSDGsの項目を掲載しています。伊奈町でこれまでに開催したイベント等を振り返ると、SDGsのいくつかに関連していることがわかります。SDGsは遠い世界の話ではなく、わたしたちの身近にあります。普段の生活を送るなかでのみなさんの行動も、実はSDGsへの取組みにつながっていた、ということに気づくかもしれません。

一人ひとりの小さな行動の積み重ねが、経済・社会・環境を持続可能なものとする大きな力につながります。負担を感じない程度に、できることから始めてみませんか？



元気夕方市を開催し、地元の農家さんを応援しています。



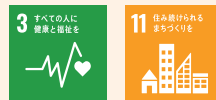
毎年開催している綾瀬川クリーン大作戦。ごみを拾って、きれいな環境を守ります。



町民同士で、まちづくりのアイデアを出し合う町民討議会やワールドカフェを開催しています。



平和を考える親子見学会では、県内外の施設を訪問し、平和の尊さを学んでいます。



健康教室に参加して体力向上！



定期健診で健康状態をチェック。悩みがあったら相談しましょう。



平成30年に伊奈町人と人をつなぐ手話言語条例が成立しました。手話を使用する方が安心して生活できるように、地域社会で支え合いましょう。



私にもできるかも？

いつの間にか実践してた？

たとえば こんな

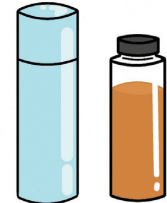
SDGs



買い物をするときはマイバッグを持っていこう。



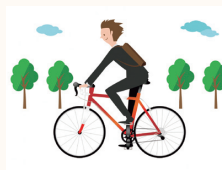
着なくなった服は、寄附したり、フリーマーケット等に出したり、リメイクしたりしよう。



外出するときは詰め替え可能なマイボトルを持っていこう。



地域の活動やイベントに参加しよう。



自転車や徒歩で移動したり、公共交通機関を利用しよう。



エアコンの温度を、冬は低め、夏は高めに設定しよう。

NG!



差別があったら、「それは違うよ」と声を上げよう。



SDGsに取り組んでいる企業の商品を買ったり、情報を広めたりして応援しよう。



フードロスを減らそう。食材は余らせることなく、適切な量の購入や保存を心がけよう。

みなさんの行動は、どの目標への取組みにあてはまりますか？

できることを考えよう



1 貧困をなくそう	2 気候をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	

できることから始めよう

